

「JABEE 認定制度と 2012 年度基準改定」講演会実施結果のご報告

2012 年 2 月 6 日

表題の講演会を、2011 年 12 月 15 日から 2012 年 1 月 31 日までの期間に、全国の主要都市において合計 6 回実施しました。ご参加された方々に対し、厚く御礼申し上げます。

〔実施内容〕

- 技術者教育認定に関する国内外の状況や課題についての講演
- 2012 年度基準改定の内容紹介（改定の趣旨、経過措置、認定基準、自己点検書、手順と方法の変更点）

以下に実施結果の概要をご報告いたします。

1. 開催日時、会場、講演者、参加者数等

開催日時	会場	講演者		参加者数
		基調講演	基準改定説明	
2011. 12. 15 (13:30～16:30)	東京 芝浦工業大学 (豊洲キャンパス)	専務理事 青島泰之	基準委員会委員 笥 捷彦	121
2011. 12. 27 (13:00～16:00)	仙台 東北大学 (片平キャンパス)	業務執行理事 三木哲也	基準委員長 佐藤之彦	50
2012. 01. 13 (13:30～16:30)	大阪 大阪大学 (中之島センター)	業務執行理事 工藤一彦	基準委員会委員 荒居善雄	120
2012. 01. 19 (13:00～16:00)	岡山 岡山大学 (津島キャンパス)	会長 木村 孟	基準委員会委員 若井明彦	41
2012. 01. 23 (14:00～17:00)	金沢 金沢工業大学 (扇が丘キャンパス)	専務理事 青島泰之	基準委員会委員 若井明彦	58
2012. 01. 31 (13:00～16:00)	福岡 九州大学 (箱崎キャンパス)	会長 木村 孟	基準副委員長 牧野光則	115
				合計 505

2. 結果概要と主要な質疑

講演会には、6 会場で合計 505 名に及ぶ多数の皆様が参加され、熱心に聴講いただくとともに活発な質疑応答が行われました。また、参加された方からは、東京だけでなく、全国各地でこのような講演会への参加機会が得られることは大変有意義なことであるとの言葉をいただきました。今後も必要に応じてこのような機会をご提供してまいります。

今回の講演会で出された質疑のうち、主なものは以下のとおりです。

- 経過措置期間について（新基準で受審する場合に、旧基準での学習・教育目標、カリキュラム等で学習してきた履修生の扱い等）。
- 学習・教育到達目標について、水準をどうやって示すか、あるいはどう評価するか。
- 「基準 1(2)の(a)～(i)の内容を身につけていること」を具体的にどう説明するか。
- 「当該分野にふさわしい数学、自然科学及び科学技術に関する内容が全体の 60%以上であること。」に関して（基準は単位数なのか時間なのか等）。
- 新基準で中間審査を受ける場合の審査項目について（追加になった項目の扱い等）。

以上